

広報 な か わ だ 2023年 2月



第507号

中和田カトリック教会 広報委員会

泉区中田北1丁目9-1 Tel (045) 803-6141

2023年2月5日

<https://nakawada-catholic.com>



収まらない新型コロナ・ウイルスとロシア・ウクライナ戦争

フランシスコ・ザベリオ 日野武満神父

昨年の春に中和田教会が再建され新しい聖堂でミサが行われて、はや一年を迎えようとしています、ロシア・ウクライナ戦争はまだ世界の政治、経済に大きな影響を及ぼしています。

ミサ典礼が刷新されて、やっと慣れてきた感があります。(兄弟姉妹の皆さん)の箇所は特に印象的です。私の司祭叙階時代にラテン語のミサで、複数で全て男性格が使われました。

今年は今月の26日から四旬節を迎えます。日々の祈りの中に一日も早く新型コロナ・ウイルス、ロシア・ウクライナ戦争が終局するように回心、祈り、犠牲の中に神の恵みがありますように祈りましょう。



教会ごよみ(2・3月)

	日	曜	典 礼 (ミ サ)	備 考	そ の 他
2月	2	木	祝日ミサ(9:30)	主の奉献[祝]	
	3	金	初金ミサ(9:30)	週日ミサ	
	4	土			入門講座(14:00)
	5	日	主日ミサ(9:00)	年間第5主日	担当：第1地区
	11	土			教会委員会(10:00)
	12	日	主日ミサ(9:00)	年間第6主日	担当：第2地区
	18	土			入門講座(14:00)
	19	日	主日ミサ(9:00)	年間第7主日	担当：第3地区
	22	水	祭日ミサ(9:30) 言葉の典礼(19:00)	灰の水曜日[祭] (聖ペトロ使徒座)	担当：全地区
	26	日	主日ミサ(9:00)	四旬節第1主日	担当：第1地区
3月	3	金	初金ミサ 9:(30)	週日ミサ	十字架の道行(9:00)
	4	土			入門講座(14:00)
	5	日	主日ミサ(9:00)	四旬節第2主日	担当：第2地区
	11	土			教会委員会(10:00)
	12	日	主日ミサ(9:00)	四旬節第3主日	担当：第3地区
	18	土			入門講座(14:00)
	19	日	主日ミサ(9:00)	四旬節第4主日	担当：第1地区
	20	月	祭日ミサ(9:30)	聖ヨゼフ[祭]	
	25	土	祭日ミサ(9:30)	神のお告げ[祭]	
	26	日	主日ミサ(9:00)	四旬節第5主日	担当：第2地区

※横浜教区典礼研修会は、2月に昨年と同様に3回(内容は同じ)行われます。

※2/24(金)～3/24(金)の各金曜日は、十字架の道行(9:00)が行われます。

成人祝賀ミサが 行われました

1月8日(日)に成人祝賀ミサが行われました。今年の該当者は、**裕あゆみさん**と**本庄華さん**でした。ミサに参加されたのは本庄華さんと裕あゆみさんの代理のお母さまでした。ミサ中に成人祝賀の祝福と記念品が渡されました。お二人の前途に、希望と限りない可能性を願い皆が祝福しました。

～二十歳に思うこと～

「二十歳に寄せて」

先日、無事に成人の式典を迎えることが出来ました。

久しぶりに中高生時代の同級生と会い、二十歳になった喜びを分かち合いました。中和田教会からも成人の祝福とお祝いとお祈りをいただき、深くお礼申し上げます。

大学2年の学年末を迎え、この一年を振り返ってみると、コロナの外出制限が緩くなった今年度は沢山のひととの機会に恵まれ、充実した濃い一年でした。今のうちにしか出来ないことを大事に、悔いなき大学生活を送りたいと思っています。

また、学業に関して、私は経営学部経営学科を専攻しています。来年度からは資格の勉強を並行しながらインターンや就職活動をこなし自分の夢に向かって励むつもりです。

ここまで成長できたのは、皆様の励ましとお祈りがある故だと思います。今後とも、どうぞよろしくお願い致します。

(裕 あゆみ)

「二十歳を迎えて」

無事、20歳という節目の年を迎えることができました。

現在は義肢装具士という義肢や装具を作り、医療福祉に携わる一人となれるように大学で勉強中です。

今、夢に向かって進めているのは周りの人の手助けのお陰です。進路を決めることができたのも、祖父の「人の役に立つ仕事に就きなさい」という言葉があったからですし、この考えにはキリスト教の教えが基盤にあると思っています。教会での人との関わり方、考え方によって今の自分が存在しています。真っ直ぐに育ったと胸を張って言えるのは皆さんの愛情があったからだと自負しています。

世間的にも大人になり、今まで以上に学ばせていただくことがいっぱいですが、今後ともよろしくお願いいたします。

(本庄 華)



＜第5地区共同宣教司牧「伝える部門」報告＞

参加者：マルコ神父 久我神父 藤沢 大船（2人） 片瀬 原宿（2人） 中和田
計9名

1月22日、大船教会にて第5地区「伝える部門」の集まりが開催されました。今回で6回目になります。前回から引き続き、「横浜教区における改革の基本方針」の読み合わせをしました。

今回は、**3. 補完性の原理・原則**を読み、皆の質問を受けて久我神父様に解説していただきました。

教会における「補完性」とは、その本質、構造、働きが神によって制定されたものである点で自然的
社会団体とは異なっており、教会において補完性の原理が適用される場合、教会固有の本性とその使命
が尊重され、またそれを損なうことがないように考慮されなければならない。

小教区の交わりは、トップダウンではなくボトムアップが提唱されていて各小教区でのやり方に任さ
れてはいるが、そのやり方に違うこと（間違い）が出てきた場合、（神の思いから）違うことを指摘しな
くてはならない。これが補完性である。出てきたものを尊重するが本部の責任で補完する。この原則を
もって各教会の正当な自律性が保たれ、教会の法制における普遍教会の多様性の中の一致が図られるこ
とになります。

宣教とは知識を伝えるのではなく、み言葉や生き方を伝えること。教育ではなく養成すること。そし
て生涯にわたって同伴すること。聖書は旧約聖書からきている。各小教区で聖書が読まれていますか？

信徒、修道者、司祭の交わりにおいては、今までの「司祭を中心とした」共同宣教司牧から、「すべて
のキリスト信者の交わりという教会の本質を実現するための制度と考える」べきです。これまで以上に
あらゆる領域において信徒の参画が求められています。それぞれが自分に与えられている特別な恵みに気
付き効果的に活用する必要があります。教会生活における積極的な自己の責任に目覚めるよう促されなけ
ればなりません。

（武田幸子）

短歌

縁側に 久しぶりの 針仕事

昔を偲び ひと針 ひと針

中島喜美子

夢に見た 大山の屋根 歩きし日

リュック姿の 若き日のまま

岩崎好愛

短歌の日 あつという間の 一ヶ月

新幹線のごと 走り去りゆく

楠田恵美子

コンビニの 裏でカラスの 話し合い

今日の遊びの テーマは如何に

武田幸子

委員会だより（文中敬称略）

<1月教会委員会>（1月14日（土）11名出席）

1. 日野神父様のお話

- ・今年初めての委員会です。去年の2月に教会の再建が終わり良かったです。コロナウイルス感染症とインフルエンザが流行っています。先日の聖書の勉強会は中止にしました。ベネディクト 16 世が亡くなりました。（金）にお祈りをしました。

2. コロナ対応に関する指針・確認

- ・関連各小教区ともに特段の変更なし。現状通り行う。

3. 教会運営に関する集中検討（継続検討審議項目）

- （1）12/10 委員会の議論の振り返り（資料参照）
- （2）グループ編成と運用の見直しについて（岩渕）（資料参照）

前回に引き続き「グループ編成と運用の見直しについて」の提案の説明があった。元気な教会にしていくため委員会で検討してきた事項の総まとめの報告がされた。これをもとに信徒大会でも報告される。

<組織見直しの目標>

- ・小規模の教会でも無理なく活動できる組織、シンプルで分かり易い組織
- ・司教様の要請に応え、「〇〇の力を育てる」ことを意識できるような仕組み
- ・組織が機能し、教会が元気になっていくような仕組み、運用ルールを考える。

<組織の基本構成とグループ責任者>

- ① 5つの部門に区分する。全ての活動やグループを網羅し、活動を促進するためのグループのくくりとして5つの部門を考える。（祈る力を育てる部門、信仰を伝える力を育てる部門、神の愛を証しする力を育てる部門、つながりを深める部門、教会を維持していく部門）
- ② 三部門連絡会を作り、年一回次年度の目標設定を行う。また、三か月に一回程度目標達成度を確認する。
- ③ 特定グループの代表者は教会委員会に出席する。教会委員会は委員長または副委員長が議事運営し、委員会書記（新設）が議事録をまとめる。

その他の<組織、活動に関するルール>と<活動する人を増やし力を合わせて より良い元気な教

会にしていくために>は信徒大会資料を参照のこと。また各グループ長氏名等は信徒大会で報告される。

（意見）

- ・長く同じ活動部に所属しているが、代わってくれる人が見つからない。
- ・新しい方を掘り起こす工夫が必要ではないか。

4. 連絡・報告・審議事項など

（1） 典礼委員会関連（岩渕）（資料参照）

- ・22年度の振り返りを行った。新型コロナ状況に応じた機動的な対応、聖堂・小聖堂の活用、ミサ新式文への移行等大きな課題や変化があったが、皆様のご協力で前向きに進めることが出来た。
- ・ミサを自分たちで作っていくという意識を育てるため、ミサの担当地区を設けたがご協力により定着できた。
- ・23年度は、運営体制として、典礼委員長が岩渕さんから柳下さんに交替する。

（2） 財務 G 関係（小野（和））・小野委員長）

- ・12月度の一般会計・建設会計・愛の献金の会計報告が行われた。
- ・22年度の一般会計、建設会計、愛の献金の決算報告及び23年度の予算（2022/9委員会審議済）が表示された。コロナ禍であったが、ミサ献金、月定献金、祭儀献金が100%以上だったことについて、皆様に感謝申し上げる。引き続き、繰り上げ返済などの次世代への負担を少なくしていくことに努力する。
- ・財務監査は1/19に実施予定。監査委員は山村悟美さん。

（3） テーブルの購入報告（岩渕）

- ・新しくテーブルを5台購入した。 以上
- （次回委員会：2月11日）

教会からのお知らせ

■ 帰天

ヨゼフ 齋藤 秀夫様

（享年 72）

12月13日に帰天されました。

謹んで、哀悼の意を表します。

（総務グループ）